



門川小
HPへ



「QRコード」は、株式会社デンソーウェアの登録商標です。

校長室通信

～ ハートフル門小 ～



令和7年度 第5号 (令和7年9月11日発行)

R7教育目標：自ら学び 心豊かに たくましく生きる 子どもの育成 ⇒ 「知いっぱい・心いっぱい・汗いっぱい」

充実した2学期に！

～ 2学期始業式の話 ～

今週、運動会の結団式が行われ、早速本番(10月19日)に向けた練習がスタートしました。昼間の運動場での体育の授業に耐えられるように、熱中症対策(睡眠、朝食、水筒、帽子…等)へのご協力をお願いします。

さて、2学期のスタートに当たり、8月25日の始業式では、夏休み期間中の出来事の中から、私が特に印象に残ったことを子ども達に紹介し、2学期を充実させてほしいという話をしました。

◆出来事①「身近な二人の死」から⇒「命を大切にしてほしい！」

7月末に、母が弥立ちました。あんなに元気だったのに…、昨日まで会話していたのに…、翌朝には冷たくなっていました。また、8月には、本校で4月まで特別支援教育の支援員として学習や生活のお手伝いをしてくださった黒木葉子先生が、病気のため亡くなりました。今夏の身近な二人の死から、「命ははかないもの。だからこそ大切にしてほしい。」という話をしました。

◆出来事②「広島平和記念式典 こども代表 平和への誓い」から⇒「みんなで『平和な学校』をつくろう！」

広島市内の小学6年生2人が式典で、「One voice 一つの声でも」というテーマで発表しました。「相手の考えに寄り添い、思いやりの心で話し合うことができれば…」「周りの人たちのために、ほんの少し行動することが…」「One voice. 例え一つの声でも、学んだ事実思いを込めて伝えれば…」大人だけでなく、子どもである私たちも平和のために行動することができるという内容でした。簡単に言うと、「平和な世界」をつくるために小学生にできることは「平和な学級」「平和な学校」をつくることではないでしょうか。

◆出来事③「県立岐阜商業高等学校 横山選手の甲子園での活躍」から⇒「強い心でチャレンジしてほしい！」

横山選手は、左手指が全くななくても、右手でボールを捕って右手で投げたり、右腕1本でバットを握ってヒットを量産したり、強豪校のレギュラーとして甲子園で素晴らしい活躍を見せました。「周りとは違う。自分で考えて独自のことをやらないと勝てない。」「他の人と変わらずできるということを知ってほしい。」という「心の強さ」が、甲子園での活躍(夢の実現)につながったと思います。周りの人に流されない「強い心」で、運動会などいろいろなことにチャレンジしてほしいと思います。

2学期は、運動会などたくさんの行事が目白押しです。「子ども達は、行事を通して大きく成長する！」ものです。思い通りにいかなかったり、失敗したりすることも増えるかもしれませんが、それらは挑戦した証拠であり、成長するための布石であることを忘れずに、そっとお子さんの背中を押していただけるとありがたいです。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



来週からも午前中5時間を継続！

～ サマータイムは終了しますが… ～

7月7日から実施してきたサマータイム【熱中症警戒のため午前中5時間+昼休み時間なし】は、本日(9月12日)までで終了とします。来週(9月16日)からは、「昼休み時間あり」の通常校時程に戻しますが、午前中5時間のスタイルは継続させます(水曜日のみ午前中4時間です)。

【新校時程は裏面参照⇒】

今年度は、昨年度の反省を踏まえ、4月当初から午前中4時間の授業を行ってきましたが、7月から午前中5時間のサマータイムへと移行し、実際にその両者を比較してみると、(午前中4時間の時よりも、午前中5時間の方が)「子ども達も集中できている」「1日の流れがスムーズ」という職員や子ども達の声が多数を占めました。そこで、「子ども達が学びやすい校時程が一番」と判断し、来週からも午前中5時間を継続します。二転三転して申し訳ありませんが、子ども達のことを考えた柔軟な判断とご理解ください。

6年生を3学級に増設！

～ 令和7年度の変更点【その④】～

今年度の6年生は本来、人数的に言えば2学級編制でしたが、「少人数でのきめ細かな学習指導や生徒指導が必要」と判断し、県教委や町教委に何度も掛け合って、何とか3学級編制を認めてもらいました。これにより、1学級当たり22～23名の人数になり、昨年度(2学級編制)よりも目が行き届き、一人一人と向き合えるようになったため、学校生活も少しずつ落ち着いてきています。

※ 学級数の決定は、国や県の「学級編制基準」に基づいて決められています。小学校は、以前は「40人学級」(40人までを1学級)としていましたが、令和3年度から「35人学級」を1学年ずつ段階的に引き上げながら、今年度は全ての学年で「35人学級」となりました。ただし、宮崎県では小学校1年生と2年生だけ、独自に「30人学級」を採用しています。

※ 本校のように、学級数の増加が認められた場合でも、予算の都合上、教職員の人数を増やしてもらえないわけではありません。元々の配置された職員数の中でやりくりをする必要があり、学級担任を1名増やす分、専科等の数を1つ削って対応する必要があるため、簡単には学級数を増やすことはできません。



～ 運動会は2団(赤・白)編制で実施します ～



最高学年の6年生(3学級)に合わせて3団編成という案もありましたが、そのためには1～5年生の各学級を3分割する必要があり、指導効率や安全確保の面から2団編制で実施することに決定しました。